

## 校長室より(11月号)



### 11月8日(土) 学校公開実施

午前の部と午後の部に分けて、中学2、3年生と保護者対象に学校公開を実施しました。インフルエンザが流行しており、欠席も多かったようですが、生徒265名、保護者263名、合計528名の方にお越しいただきました。

フェニックスホールで①広報企画部長より「葺合高校の特色と進学実績」の説明、②生徒会長と広報委員長より「学校行事」の紹介、③座談会「葺高生と話そう」と校内見学ツアー④部活動見学を実施しました。④の部活動見学は、多くの部活動が公式試合等で外部の活動となり、見学できる部活動が少なく、大変申し訳ありませんでした。その代わりにビデオ上映で活動を紹介しました。

中学生の皆さんが、葺高生として入学し、チーム葺合の一員となってくれることを心より願っています。

手伝ってくれた在校生の皆さん、ありがとうございました。

### 充実した人生を歩むためには・・・

日本では古くから「鉄は熱いうちに打て」という格言を用いて、若くて柔軟な頭脳や思考力、そして成長発達の著しい心身を鍛え抜く必要性が唱えられてきました。それは、世界で最も美しく機能的であると評価される日本刀を鍛える刀工が、全身全霊を込めて玉鋼を打ち続ける光景を彷彿とさせる言葉でもありません。

高校時代は、大きな夢を抱き、努力によって夢を手の届く目標に変え、やがて栄光を手にすることができる素晴らしい世代であり、自分の未来をどの様にも変える、無限の可能性を秘めた年代であると言っても過言ではありません。

現代社会は日進月歩の勢いで変化を遂げており、AIやICTの急速かつ高度な発達、私たちの生活を便利にするとともに社会の構造を複雑化し、多くの課題も生み出しています。こうした時代であるからこそ、バランスのとれた健全な心身の発達や、高い人間力を育むことが強く求められる「不易・流行」の時代であると言えます。とりわけ、高校生に必要な姿勢として、「求めて学ぶ」姿勢が大切です。これは、人に言われて行動するのではなく、常に自分から求めて主体的に取り組む意欲や姿勢が必要であるということです。このためには、早い段階から明確な高い目標を定め、妥協することなく努力を継続し、一歩ずつ階段を上るように、夢の実現に近づくことが大切であり、毎日の小さな努力の積み重ねが、やがて他人には真似ることのできない、大きな力の差になることを意味します。さらに、大学等の上級学校で高い専門的知識や技術を身に付け、社会貢献を果たすことで、充実した人生を歩む基礎基本が形成されることにつながっていきます。